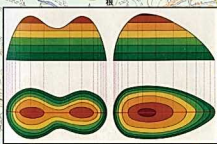


企画展

地図をよむ

地図をよむために

- ・ 1/2.5万地形図の基礎知識
等高線から地形をよむ



- ・ 安全な登山のための読図
- ・ 登山道調査の流れ

地図からよむ、 日本の典型的な地形を紹介

浸食カルデラ



日本火山地帯精密地形模型
(古澤春雄・春子ご夫婦作製、寄贈)



3D 模型 (地理院地図)

いろいろな地図をよむ

- ・ 珍しい地図・いろいろな地図の紹介
- ・ 外国人向け地図記号の紹介

〈開催期間〉2016年 **7月3日(日)**から**9月11日(日)**

地図と測量の科学館

茨城県つくば市北郷1番 国土地理院構内

交通案内

- ・ TXつくば駅から関東鉄道バス5番乗り場 (建築研究所・下妻駅行) 乗車、約10分、「国土地理院」下車
- ・ サイエンスツアーバス……研究機関等を巡る1日乗降自由の周遊バス (土日・祝日運行)
- ・ 無料駐車場あり (大型可)
- ・ <http://www.gsi.go.jp/GSI/CONTACT-g-kotu.html>

〈開館時間〉9時30分から16時30分

〈休館日〉毎週月曜日

(7月18日(月)「海の日」は開館し、)
(7月19日(火)は休館いたします。)



国土交通省国土地理院
TEL 029-864-1872



URL <http://www.gsi.go.jp/MUSEUM/index.html>

企画展 「地図をよむ」

地図は現在、全ての社会・経済活動をなすために必要不可欠なものとなっており、社会のあらゆる場面で利用されています。

特に、今年から祝日として施行される「山の日」(8月11日)にもみられるように昨今の登山ブームにも反映され、地図を見ながら山を楽しむということでも注目されてきています。

しかし、地図を単に眺めるだけでは道に迷い思わぬところにたどり着いてしまうことがあります。それが、登山であればなおさら命の危険にさらされることにも成りかねません。

地図には、様々な情報を持っています。この描かれた情報を、いかに読み解くことができるかが様々な場面でも重要となってきました。

この企画展では、地図をよく理解していただき、地図は見る(ながめる)から、“地図をよむ”また“地図からよむ”という力を深めてもらうことを目的としています。

■期間 平成28年7月3日(日)から9月11日(日)

■場所 地図と測量の科学館「特別展示室」

<<おもな展示の内容>>

★地図をよむために

- ・1/2.5万地形図の基礎知識
- ・安全な登山のための読図
- ・登山道調査の流れ

★地図からよむ、日本の典型的な地形を紹介

★いろいろな地図をよむ

- ・珍しい地図・いろいろな地図の紹介
- ・外国人向けの地図記号の紹介

